



クローバー動物病院

だより 第25号

今回は、うさぎ⑤についてです。



うさぎ⑤

今回は、うさぎの代表的な呼吸器疾患で、**スナッフ**ルという病気を紹介します。スナッフルとは、鼻炎、副鼻腔炎、気管支炎、肺炎による**鼻汁排泄**や**鼻腔閉塞**での

くしゃみの症状をいいます。

黄色い鼻水（膿性▶
鼻汁）がみられ、
鼻の周りが汚れている
うさぎ



スナッフ

原因：細菌感染が主ですが、切歯や前臼歯の根尖病巣による鼻腔の閉塞などにより発生することもあります。

症状：初期では漿液性（透明な色）の鼻汁やスナッフによる異常音がみられる程度ですが、進行すると炎症が重度になり、粘液性や膿性（黄色）となります。一般的に症状は体調や治療により軽減し、気温や湿度の変化、つまり季節の変化、ストレスなどにより間欠的に発症します。重症例に移行することはまれですが、肺炎や胸膜炎などで致命的となる場合もあります。

治療：慢性経過を呈する症例が多く、症状が顕著になったときは**抗生物質**、**抗ヒスタミン剤**、**タンパク分解酵素剤**などの投与、あるいはネブライザによる吸入療法で症状を軽減させるしか方法はありません。